

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 11月 7日
留学先大学	ウィーン大学（日本語名） Universität Wien（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：国際経営学部 現地言語での名称：Internationale Betriebswirtschaft <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年9月～2025年6月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部文学科ドイツ文学専攻
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

ビザは先輩の近況報告書やブログを参考にして準備を進めました。
部屋探しは、留学準備の中でも最初に取り掛かりました。一人部屋（トイレ、シャワー、キッチン付き）、かつ大学まで30分以内の部屋はすぐに埋まってしまうため、このような条件を希望する方は学内選考通過次第すぐに部屋探しを始めることをお勧めします。
ウィーンは日本と比べて物価が高く、昼食でも外食は€10を超えることが多いため、渡航前に自炊の練習をしておくとうれしいです。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：在留許可（Residence Permit-Student）	申請先：MA35
ビザ取得所要日数：75日 （申請してから何日/何週間要したか）	ビザ取得費用：€188,60

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？

- ・ 入学許可証（渡航前にメールで送付されたもの）＊英語版ではなくドイツ語版
 - ・ ビザ申請書
 - ・ パスポート原本
 - ・ パスポートコピー（全ページ印刷して持参）
 - ・ パスポートサイズの写真
 - ・ 現地の健康保険（ÖGK）加入証明書（申請時までに入手できなかったため、日本で加入した健康保険加入証明書の英訳版を提出しました。その時はそれで問題なかったですが、現地の健康保険加入証明書を後日メールで提出するよう言われました。）
- ※健康保険加入時に必要なものは住民票、健康保険加入申請書、パスポート原本、Student record sheet (u:spaceのMy documentsにあります。)
- ・ 現地で発行した残高証明書（申請時にWiseのドイツ語版残高証明書を印刷して持参しましたが、後日現地の銀行にお金を入れて残高証明書を印刷してメールで提出するよう言われました。申請時に受け取った書類に指定された金額を入金するよう記載がありました。)
 - ・ 住民票
 - ・ 無犯罪証明書
 - ・ 賃貸契約書
 - ・ 戸籍謄本（出発前に現地の公認翻訳士にドイツ語翻訳を依頼しましたが、必要ありませんでした。)

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

渡航前

- ・ビザ申請書を印刷して記入
- ・パスポート原本
- ・パスポートコピー（全ページ）
- ・パスポートサイズの写真
- ・賃貸契約書のコピー
- ・無犯罪証明書（有効期限が3ヶ月なので渡航直前に取得した方がいいです）
- ・入学許可証のコピー
- ・戸籍謄本

渡航後(どれもウィーンに到着してすぐに取り掛かった方がいいです)

- ・住民票
- ・現地の銀行で発行した残高証明書
- ・現地の健康保険加入証明書（ÖGK）

ビザ申請時

MA35の公式サイトから予約をする（2週間先まで予約が一杯でした）→提出物を全て持参し、MA35に行く→受付で番号札を貰う→番号が呼ばれるまで待機→担当者に必要書類を全て提出する→外で待機→指紋を取って終了

※夕方で支払い窓口が閉まっていたため、書類に指定された金額を現地の銀行口座から送金し、支払い証明書をメールで送るよう記載がありました。

ビザ受け取り時

受付で番号札を貰う→番号が呼ばれるまで待機（ビザ申請時とは異なる階）→MA35から届いたビザ受け取りの画面を見せ、新たに番号札を貰う→番号札に書かれた階に移動し番号が呼ばれるまで待機→パスポートを見せ、ビザ受け取りの書類にサインをし、ビザを受け取って終了

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はありませんでした。

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

1.で記述した通り、後日現地で発行した残高証明書と現地の健康保険加入証明書をメールで提出するよう求められました。提出後、ビザの受取日を指定してメールで連絡すると言われましたが、1ヶ月経っても返信が来なかったため、MA35に直接電話をしてメールを送るよう伝えました。その2週間後ようやく返信が来ましたが、内容がビザ受け取り日のものでなかったため、ウィーン大学の日本語学科の友達に相談し、その子と直接MA35に行きました。まず、受付に今の自分の状況を友達に説明してもらい、ビザ担当者と直接話す機会を設けるよう説得してもらいました。その後、ビザ担当者と直接話すことができ、その数日後にビザ受け取り日のメールが届き、無事ビザを受け取ることができました。日本語を話せる人が多いため、ビザで困ったら日本語学科の友達に助けを求めることをお勧めします。当たり前ですが、MA35は英語よりドイツ語で話した方が物事早く進みます。MA35は対応が遅いため、書類は全て揃えてから訪れることをお勧めします。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

今年は9月上旬に豪雨があり真冬並みの寒さとなったため、ダウンなどの冬服を渡航後すぐに日本から送って貰いました。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	ANA (羽田—ミュンヘン) ルフトハンザ (ミュンヘン—ウィーン)				
航空券手配方法	ANA 公式サイト ルフトハンザ公式サイト ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	ウィーン国際空港	現地到着時刻	午後 6 時頃		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	約 40 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等
空港までバディーが迎えに来てくれ、寮まで電車で移動しました。

大学到着日	9 月 3 日 13 時頃
-------	---------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 (一人部屋でシャワー、トイレは部屋にあり、キッチンが共用)	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居を探した方法	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	ウィーン大学のホームページに記載されている寮のリストがあるのでそこから探して申し込みをしました。その中から、OeAD student housing を選びました。申し込んだ後にデポジット€1340 を支払うように言われました。その後に契約書が送られてきます。OeAD student housing は返信が早く、何を質問しても全て親切に対応してくれるのでお勧めです。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

寮が決まるまでの道のりは長かったです。3月から寮を探し始めましたが、一人部屋かつシャワー、トイレ、キッチンが部屋に付いている物件を希望していたので、決定までに時間がかかりました。最初は STUWO に申し込みをしていましたが、返信が遅かったのとウェイティングリストに入れられたため、他の寮を探しました。気づいたら寮が決まったのは5月で、第3希望の寮かつ冬学期はキッチンが共用の部屋になりました。しかし、寮の便の良さや生活面全てにおいて満足しています。鍵の受け取りはバディーにお願いしました。トラブルは特にありませんでした。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9 月 4 日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額：)
内容の様子は？	履修登録、学生証発行の仕方を説明してくれました。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10 月 1 日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？

住民票は入寮して3日以内に申請する必要があります。Meldezettel(住民票の申請書)を記入し、市役所(MA65)に提出しに行きました。MA65の予約は渡航前に済ませました。予約はMA65のホームページからできます。予約する際に好きな場所を選べるので、寮が一番近いところを選びました。MeldezettelはOeAD student housingから鍵を受け取る際に一緒に貰いました。渡航前にOeAD student housingにMeldezettelをお願いしました。

2. その他現地でした手続きは(健康診断、予防接種等)? いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?

ビザを申請する際に、現地の健康保険(ÖGK)の加入証明書が必要です。ÖGK本部で申請した際、担当者から提出物(II-1記載)を全てメールで送るよう指示されました。メールの返信が2週間後と遅く、証明書を受け取るのに大変時間が掛かったため、提出物を全て揃えてÖGKに行き、その場で証明書を受け取ることをお勧めします。料金は月€69,13です。

3. 現地で銀行口座を開きましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

Bank Austriaで口座を開きました。バディーと一緒にBank Austriaのホームページから予約を取り、メールに送られてきた持ち物(パスポート原本、学生証、住民票)を持って行きました。その後、すぐに口座を開きました。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか? 手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

最初のヶ月間は、日本で購入したeSIMを使っていました。その後、educomでvamos ole 5GというeSIMを購入しました。1year planで€99.90でした。オーストリアで月55G、ヨーロッパ内で月10G使え、さらにオーストリアの電話番号もついていて大変便利です。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか?

- 出発前に(月 日頃)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()
- 到着後に(9月9日頃)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることはありましたか?

- あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか?

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?

u:findのシラバスから履修登録ができます。自分の学部、他学部両方登録できます。自分の学部の授業に限り、ポイント制度によって希望するコースが取れるかが決まります。ポイント制度では、各自に最初1000ポイントが付与され、使用したポイント数に応じて希望する授業を取れる優先度が高くなります。例えば、Business Englishという授業をどうしても取りたいのであれば、1000ポイントのうち500ポイントを使うとポイントを費やしていない人、もしくはポイントが自分より少ない人よりも優先的にその授業を取ることができます。定員オーバーしてる授業やどうしても取りたい授業に使うのがおすすめです。VO(講義型)は履修期間が終わっても定員関係なくいつでも取れるので、VO以外のコースにポイントを使用しました。ポイントを使わなかった授業や他学部の授業は先着順です。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか?また希望通りの授業が取れましたか?

全部希望通りの授業が取れました。履修登録期間内であれば変更、追加が可能です。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入

	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00	起床		起床				
8:00	準備、移動	起床	準備、移動	起床	起床	起床	起床
9:00	ドイツ語授業	勉強	ドイツ語授業	勉強			
10:00	↓	準備、移動	↓	↓			
11:00	↓	授業	↓	↓			
12:00	自由時間	↓	昼食、移動	昼食	友人と勉強や交流、時には旅行	友人と勉強や交流、時には旅行	友人と勉強や交流、時には旅行
13:00	昼食	移動時間	授業	勉強			
14:00	勉強	昼食	↓	↓			
15:00	↓	勉強	移動	↓			
16:00	↓	↓	授業	授業			
17:00	↓	↓	↓	自由時間			
18:00	授業	夕食	↓	夕食			
19:00	↓	自由時間	夕食	自由時間			
20:00	帰宅	↓	日本語学科飲み会	↓			
21:00	夕食	↓	↓	↓			
22:00	自由時間	↓	自由時間	↓			
23:00	↓	↓	↓	↓			
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

ウィーンは歴史的建造物が多く大変美しい街並みです。中心街は徒歩で回ることができ、気分転換をしたい時には、中心街を散策したり、カフェに行き友人と雑談をしています。ウィーンはカフェ文化が有名で、カフェ巡りをするのにも最適な街です。有名なカフェだけでなくローカルな雰囲気のカフェに足を運び、独自の伝統ある雰囲気を楽しんでいます。そのため、様々なカフェに行きウィーンならではのカフェ文化に触れています。

ウィーン大学の授業は明治大学の授業と異なり、講義だけでなくディスカッションも多いです。ウィーン大学の学生は先生の問題に対して各々が明確な意見を持っています。現地の学生は、問題に対して単なる事実を述べるだけでなく、自らの意見を理由や根拠と共に論理的に発言します。履修しているクラスでは、その場でテーマが出されディスカッションが行われるため、自分の考えを英語で論理的にまとめて発言することは難しいと感じています。それでも、間違いを恐れずに自分の考えを積極的に発言するようにしています。さらに、授業中に先生の発言を全て理解できないことが多いため、復習をすることが大切だと実感しています。授業後の課題が明治大学と比べてはるかに多いため、休日にも勉強に時間を費やさなければいけない時もあります。しかし、時間を効率的に使うことで勉強も友人との交流も充実した生活を送れると信じ、色々試行錯誤して生活しています。

寮は大学まで電車で約 20 分、中心部までも 15 分程と利便性が良く、最寄駅に IKEA があるため、日用品を揃える上で大変便利です。ルームメイトであるスペイン人とコモンスペースで雑談をよくしています。

生活は、勉強と友人とのコミュニケーションを大切にしています。現在はメインキャンパスの図書館が工事中のため、寮や様々な学部の図書館やカフェで勉強しています。また、友人と外出する際に互いの国の政治や文化について話し交流を深め、新たな視野を広げる糧になっています。さらに、互いの寮で母国の料理を作り、互いの文化を学ぶ貴重な機会になっています。

渡航前は全く自炊をしていなかったため、大変苦労しています。現地に到着して 1 か月程は友達と外食をしたり、IKEA や Vapiano というイタリアンのチェーン店でご飯を食べることが多かったですが、それ以降は自炊に努めています。完全な料理初心者であるため、パスタを作ったり、お肉を焼いて炒め物を作るなど簡単な料理から始めています。現在は、カルボナーラ作りに力を入れており、今学期中に極めることを目標にしています。料理するたびに日記をつけ、少しずつ味を改善していく過程が自炊のモチベーションになっています。

最近では、たとえ小さなことでも目標を持って行動する大切さを学びました。例えば、今週は授業で扱った動画を復習し理解するなど具体的な目標を立てています。また、日常生活では様々なバックグラウンドを持つ人々と積極的に話すことを日々心掛けています。

ウィーンに来てから 3 ヶ月が経ち、時間の流れの速さを感じています。日々の生活を送るので精一杯でしたが、最近ようやく心に余裕が生まれてきたので、趣味であるヴァイオリンを練習したり、自分の足でウィーンの歴史や文化に触れていきたいと考えています。